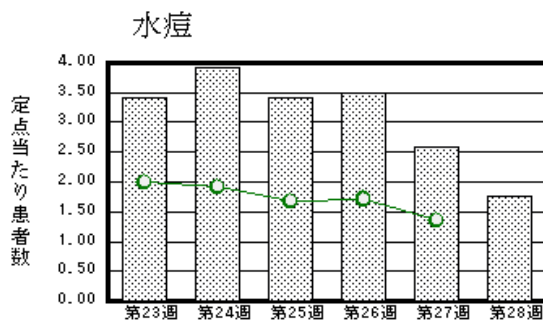
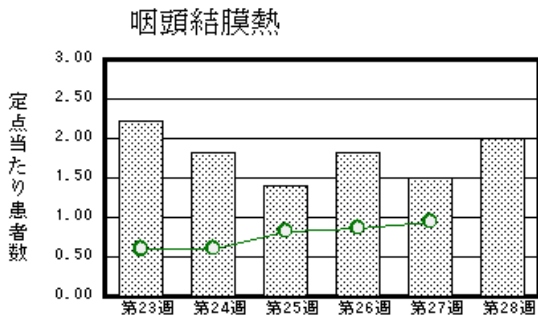
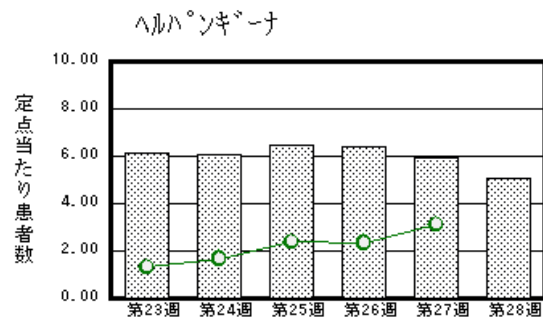
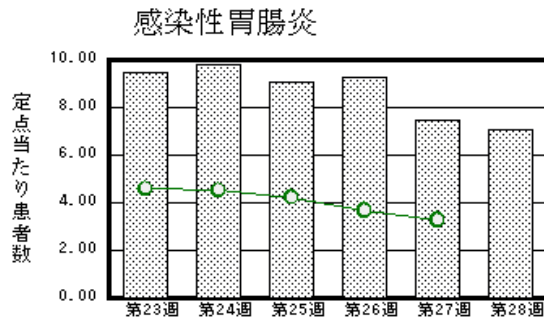


福井県感染症情報発生動向調査速報 <<平成16年>>

<週報> 第28週 (平成16年7月5日～7月11日) 発行日：平成16年7月13日
 <月報> 第6月 (平成16年6月1日～6月30日) 発行：福井県福祉環境部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎156名(7.09名) ヘルパンギーナ112名(5.09名) 咽頭結膜熱44名(2.00名) 水痘39名(1.77名) 流行性耳下腺炎28名(1.27名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(156名) ヘルパンギーナ(112名) 咽頭結膜熱(44名) 水痘(39名) 流行性耳下腺炎(28名) 手足口病(22名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は156名です。定点あたり患者報告数は減少しました(7.50名 7.09名)。地域別にみると福井地区16.4名、二州地区6.3名、坂井地区4.0名の順となっています。
4. 【ヘルパンギーナ】報告数は112名です。定点あたり患者報告数は減少しました(5.95名 5.09名)。地域別にみると二州地区12.3名、若狭地区5.0名、丹南地区4.8名の順となっています。
5. 【咽頭結膜熱】報告数は44名です。定点あたり患者報告数は増加しました(1.50名 2.00名)。地域別にみると福井地区3.7名、丹南地区1.8名、奥越地区1.5名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は39名です。定点あたり患者報告数は減少しました(2.59名 1.77名)。地域別にみると奥越地区4.0名、二州地区3.3名、福井地区2.1名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全県の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2004年第26週号(6月21日～6月27日)要点

発生動向総覧	<第26週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は過去10年間の全ての週と比較して最高値を更新した/その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症>保育所などでの集団発生が散見されているので、普段からの手洗い、園児に対する排便後・食事前の手洗いの指導の徹底が重要である。
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2004年/咽頭結膜熱患者から分離されているアデノウイルス 2004年/小型球形ウイルス(SRSV) 2004年第20週(5/10～)以降
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週は該当記事はありません>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)
患者	既届出患者接触者	女兒 1名
主な症状	無症状病原体保有者	腹痛、下痢
感染原因・感染経路	調査中	調査中
平成16年	福井県	有症者13人、無症者5人(第28週:7月11日現在)
	全国	961人(第27週:7月4日現在)
平成15年同時期届出累計		有症者6人、無症者2人 全国累計700人(第28週)

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成16年 第28週 平成16年7月5日(月)~平成16年7月11日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(27週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)									19 0.00
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									20(26週)
	咽頭結膜熱	26 3.71	4 1.33		2 1	3 1.5	9 1.8	44 2.00	33 1.5	2882 0.95
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	10 1.43				8 4	3 0.6	21 0.95	21 0.95	4048 1.33
	感染性胃腸炎	115 16.43	12 4.00	19 6.33	1 0.5	1 0.5	8 1.6	156 7.09	165 7.5	9947 3.27
	水痘	15 2.14		10 3.33		8 4	6 1.2	39 1.77	57 2.59	4100 1.35
	手足口病	8 1.14		1 0.33			13 2.6	22 1.00	44 2	2587 0.85
	伝染性紅斑	2 0.29		1 0.33		4 2		7 0.32	15 0.68	1757 0.58
	突発性発しん	9 1.29	2 0.67	2 0.67		3 1.5	5 1	21 0.95	21 0.95	2581 0.85
	百日咳			1 0.33				1 0.05		53 0.02
	風しん									88 0.03
	ヘルパンギーナ	26 3.71	8 2.67	37 12.33	10 5	7 3.5	24 4.8	112 5.09	131 5.95	9453 3.11
	麻しん(成人麻し んを除く)				1 0.5			1 0.05		32 0.01
流行性耳下腺 炎	7 1.00	2 0.67	13 4.33		1 0.5	5 1	28 1.27	41 1.86	3100 1.02	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									6 0.01
	流行性角結膜 炎	1 0.50						1 0.33		572 0.90
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									6 0.01
	無菌性髄膜炎									34 0.07
	マイコプラズマ肺 炎									113 0.24
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									8 0.02
	成人麻しん									2 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第26週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成16年第28週 平成16年7月5日(月)～平成16年7月11日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				6				2	1					6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		1		14	2	3		13			12	1		12ヶ月未満								
1歳		1歳		5	1	24	13	5		6			20	2		1歳								
2歳		2歳		5	2	23	10	3					17			2歳								
3歳		3歳		5	3	19	4	6					24	3		3歳								
4歳		4歳		5		15	3	1	2				17	8		4歳								
5歳		5歳		7	4	13	5	3					5	4		5歳								
6歳		6歳		4	2	4	1	1					6	2		6歳								
7歳		7歳		6	3	5	1		1				6	2		7歳								
8歳		8歳		1	5	10			1				3	6		8歳								
9歳		9歳		1		5										9歳								
10～14歳		10～14歳		3	1	11			2				2	1		10～14歳								
15～19歳		15～19歳		1		3										15～19歳								
20～29歳		20歳以上				4			1							20～29歳								
30～39歳																30～39歳		1						
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計	0	44	21	156	39	22	7	21	1		112	1	28	合計		1						
前期計		前期計	0	33	21	165	57	44	15	21			131	41	41	前期計								
当期間/前期	***	当期間/前期	***	1.33	1	0.95	0.68	0.5	0.47	1	***	***	0.85	***	0.68	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数		11		-9	-18	-22	-8		1		-19	1	-13	増減数		1						

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成16年6月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	3	5	2		2		5		12	5	2				
坂井	1			1				1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1								1		1				
合計	5	4	5	3		2		6		15	5	6	16	18	1	35
前期計	5	6	2			2		6		14	2	6	18	16		34
当期間/前期		0.67	2.5	***	***	1	***	1	***	1.07	2.5		0.89	1.13	***	1.03
増減数		-2	3	3						1	3		-2	2	1	1

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	3	1		1		3		6	3	2				
坂井	1			1				1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1								1		1				
合計	5	0.8	1	0.6	0	0.4	0	1.2	0	3	1	6	2.67	3	0.17	5.83
全国6月	924	1.53	2.15	0.36	0.58	0.37	0.29	1.24	0.3	3.5	3.32	469	3.92	1.33	0.12	5.37

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														3	1	4
1歳~4歳														7		7
5歳~9歳																
10歳~14歳														1		1
15歳~19歳		1	1					1		2	1					
20歳~24歳		2	2							2	2					
25歳~29歳			2	2				3		5	2					
30歳~34歳						1		1		2						
35歳~39歳														1		1
40歳~44歳								1		1						
45歳~49歳																
50歳~54歳													1			1
55歳~59歳		1								1				2		2
60歳~64歳				1		1				2			2			2
65歳~69歳																
70歳以上													13	4		17
合計		4	5	3		2		6		15	5		16	18	1	35
前期計		6	2			2		6		14	2		18	16		34
当期間/前期		0.67	2.5	***	***	1	***	1	***	1.07	2.5		0.89	1.13	***	1.03
増減数		-2	3	3						1	3		-2	2	1	1

***は前期計が 0 のとき